

令和8年度 江戸川区立西葛西中学校 学校経営方針

校長 小野 隆一

昭和55年の開校以来、本校が45年を超える歴史の中で大切にしてきた伝統的な四つの教育目標。この強固な土台を、予測困難で変化の激しい現代社会において力強く推進するため、私は新たな教育理念として「自主協働」を掲げます。

教育目標

- ・心身ともに健康でたくましく、頑張りぬく生徒
- ・よく学び考えて実践する生徒
- ・規律を守り責任を果たす生徒
- ・思いやりがあり社会に貢献できる生徒



教育理念「自主協働」

- ・「自主」：自らの意志で心に火を灯し、セルフモチベーションをもって主体的に学び、行動する力
- ・「協働」：多様な他者と目的を共有し、対話と共感を通じて新しい価値を創り出す力

目指す生徒像	目指す学校像	目指す教師像
<ul style="list-style-type: none"> ○互いに認めあい、聞きあうことができる生徒 ○自分で気づき、考え、判断し、行動できる生徒 ○何事にも力を出し惜しみしない生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域に根差し、生徒の個性、能力を最大限に引き出し、幅広く多様な進路への進出(生徒の夢)を実現できる活力ある学校 ○安心して登校し(いじめなし)、満足して(成就感、達成感を抱いて)下校できる学校 	<ul style="list-style-type: none"> ○エビデンスに基づき、「変えるべきこと」と「変えてはいけないこと」を見極め、新しい教育活動に一步踏み出す教師 ○自分の専門性高めるために自発的に研修に参加し、学んだことを組織に還元する教師 ○一人で抱え込まず、学年や教科の壁を越えて相談し合い、組織として生徒を支える教師

人権尊重の精神を生かす学校

- 差別、偏見、いじめの無い環境の構築
- 生徒の人格を傷つけない言動、体罰厳禁の推進
- 支援を必要とする生徒への教育の充実を意図した活動

生活の基本(あ・じ・み・こ・し)の実践の推進

あいさつをする・時間を守る・身なりを整える・心遣い、言葉遣い、公共物を大切にする・姿勢を正す

生徒一人一人の自己実現を図り、生きがいのある学校生活を送ることのできる学校	教職員一人一人が組織の一員としての使命感と自覚をもつ学校	教師と生徒の信頼関係を基盤にした相互に通い合う教育活動を展開する学校
<p>① 確かな学力の定着を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正な教科指導及び評価の実施 ・生徒が自ら学び、わかる授業の実施 ・授業時数の確保・補習の実施 ・学びの連続性を意識した授業の実施 ・思考力、判断力、表現力、課題解決能力の育成 ・ICT機器を活用した授業 <p>② 豊かな心の育成を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感動、感謝の気持ちを抱く環境づくり ・道徳教育の充実(心に直接訴え、耕す教育活動の実施) ・未来を描けるキャリア教育の実施 ・体験活動・読書活動・特別活動の充実 <p>③ 健康なからだの育成を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な運動・健康維持活動の推奨 ・生活リズムの確立と維持 	<p>① 同僚性の構築を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共通の課題に取り組む研修の実施 ・課題への挑戦と研鑽の奨励 ・情報の共有、認識と服務事故防止の徹底 ・課題に対する組織的対応・指導の実践 ・知っている(できる)者から知らない(できない)者への育成推進 <p>② コンプライアンス(法令遵守)意識の向上を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明責任を意識したサービスの遵守 ・情報の共有、認識と服務事故防止の徹底 ・使命感、倫理観、人権意識の醸成 	<p>① 望ましい人間関係の構築を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規範意識の育成 ・素直さと根気強さの育成 ・相談体制の充実 ・関係機関との積極的連携 ・人権意識の醸成 ・支援を必要とする生徒に対する教育の充実 <p>② 主体的に学ばせる授業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習能力の認識、向上と授業改善の実施 ・互いに聞きあい、認めあう授業の実施 ・ICT機器の活用 ・生徒の居場所と学習機会の確保

生徒が通うことを、保護者が通わせることを、地域が存在することを、卒業生が卒業したことを自慢(誇り)と思える学校

<ul style="list-style-type: none"> ○学校情報の提供を図る ・学級、学年、学校だよりの発行 ・ホームページの充実 ・学校公開の定期的な実施 ・学校評価、アンケートの実施。結果の共有と活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校、家庭、地域による三位一体の教育(児童生徒育成)を図る ・役割を確認・認識した連携の実施 ・保護者、地域の教育力の積極的取り入れ ・健全育成の組織的な推進 ・地域活動への積極的な参加 ・防災意識の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> ○安心・安全な学校づくり ・生活の仕方指導・安全指導、安全管理の実施 ・学校施設、設備の安全管理の実施 ・非常時における行動訓練、保護者・地域との連携 ・緊急時における教職員分担や職務の明確化
---	--	--